



(4 歳児・5 歳児)

秋遠足



R1.11.9

そら組・ゆめ組の子どもたちが、五月山動物公園まで遠足に行ってきました。

「あと何回寝たら遠足だね！」とカレンダーをチェックしたり、「持ち物はおにぎり和水筒だよね！」とお友達と確認しあったりして当日を楽しみにしていた子どもたち。

当日はお天気に恵まれ、動物公園で動物をみたり、芝生広場でお友達とおにぎり弁当を食べたり、秋の散策を楽しんだり、みんなで楽しいひと時を過ごしました。

遠足前にみんなで電車に乗る時のお約束を確認しました。

お友だちと一緒に乗る電車はうれしくて、駅を通過するたびに「あと何個かな?」「もうすぐかな?」と話しをしているうちに楽しくてつい大きな声が出てしまうと「しーだよ!」とお友だち同士で声を掛けあう姿がありました。



動物園に到着すると、「ニワトリいるかな?」「ウォンバットいるかな?」と楽しみにしていて、動物の姿が見えると「いたー!」と大喜び!

「ポニーさんこっちだよ!おいで!」「ウォンバットどこ?」と動物観察を楽しみました。

みんなが待ちに待ったお昼の時間になると、おにぎり弁当を広げて「ぼくのおにぎりは3つ!何個あった?」「先生、何が入ってるのでしょうか?」と嬉しそうな会話が弾みました。おうちの方が作ってくれた、愛情たっぷりのおにぎりはとっても美味しく、楽しいお昼の時間になりました。



昼食のあとは散策を楽しみました。

他園のお友だちも沢山遊んでいて、川面ちどり保育園のみんなが行った時には、どんぐりはすでに拾われたあと…でも子どもたちは落ち葉や虫探しをし、「きれいなはっぱ見つけたよ!」「カマキリがいた!」と秋の自然に触れることが出来ました。子どもは遊びの名人ですね。



そら組のお友だちは、はじめての遠足で戸惑う姿もありましたが、困っている時にはゆめ組のお兄さん お姉さんの姿を真似してみたり、ゆめ組のお友だちは年下のお友だちに優しく声を掛けたりする姿がありました。

今後も異年齢での関わりを大切に、楽しみたいです。

